



財団法人人間自然科学研究所
小松電機産業株式会社

代表 小松昭夫

あけましておめでとございます。
「衰退の極みに繁栄の芽は生ず」
二〇二二年は世界の政治、経済、社会
の大激動が予想されます。化学肥料
と農薬、遺伝子組換えにより、世界的
に食糧、自然界の持つ免疫力が著しく
低下し、さらに東日本大震災、津波、
福島原発事故により日本は一段と
環境悪化の道をたどっています。日本

最大の三号
機が完成し
た島根原発
の半径一〇
キロ圏内に
県庁、市役
所、そして
当社も位置
し、三〇キ

口圏内の人口は四六万人、あらゆる計
画の見直しをせまられています。

地政学とイノベーションで、三大核
大国の米国、中国、露国の結節点であ
る朝鮮半島と日本列島から共感・対
立・統合・発展を繰返す「和の文化」を
生み出す時です。この地域を核の空白
地帯、免疫力を上げるための菌・発酵
の先進地とし、世界の核削減の流れに
つなげる——この三つの構想を同時に
始めるために、「竹島の日」をつくった
島根県、「八雲立つ出雲」から発信し
ます。

最近、大きな問題になってきた竹島
独島、慰安婦、日本海東海呼称に代表
される歴史対立を、子どもたちに先
送りすることは許されません。私たち
の世代の日本人が戦後責任として受
け止め、在日韓国・朝鮮の方々のご理
解を得て、韓国・朝鮮の人々と共に、
人類存続のために立ち上がるのでは
ありませんか。ご意見をお待ちいたし
ます。

小松電機産業株式会社

財団法人人間自然科学研究所



〒690-0046 島根県松江市乃木福富町735-188

東京 大阪 松江 ソウル
http://www.komatsuelec.co.jp

TEL 050-3161-2490
http://www.hns.gr.jp